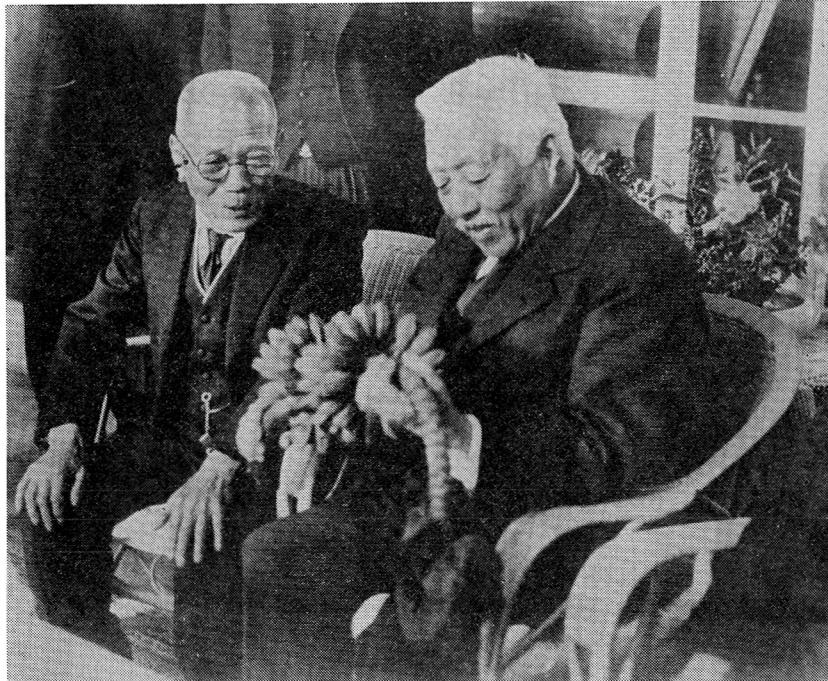


一枚の写真



斎藤首相と高崎治平翁 昭和7年、経済不況下の農村では、政府、道府県下の指導のもと、農山漁村経済更生と思想善導運動の国民自力更生運動が展開された。同年11月30日、三田村（現青梅市）では、斎藤実首相（2・26事件で死亡）および香坂昌康東京府知事を迎えて三田村更生運動座談会が同村公会堂で催された。座談会では農村家庭生活の合理化、青少年教育の徹底、更生と公民教育、更生と精神教育が討議された。

座談会に出席した斎藤首相が、珍しく地元で取れたバナナを手に語り合うのが、福生村の高崎治平翁である。

（井上 亨家所蔵）